

# 七里岩が国の登録記念物《名勝地》に!



葦崎市の景観を特徴づけ、歴史の舞台としてクローズアップされてきた七里岩（祖母石の屏風岩地点）が、6月19日の国の文化財審議会において、記念物として新たに登録するように、文部科学大臣に答申されました。登録記念物とは、庭園・峡谷・山岳などの名勝地で日本の芸術上又は観賞上価値の高いものについて登録し、後世に継承するための保存と活用を推進することを目的に2004年に国で定めた制度です。

## ★ダイナミックな自然の造形美「七里岩」

七里岩台地は約20万年前の八ヶ岳の山崩れによって生じた南北約25km、東西約18kmにわたる大規模な台地です。台地の西南端は、西を流れる釜無川の浸食により比高40～150mもの断崖地形が連続し、その総延長が約30kmにも及ぶことから「七里岩」と呼ばれるようになりました。

## ★歴史や和歌や文学などの舞台となった「七里岩」

断崖絶壁を利用して武田勝頼は新府城を築城しました。また、江戸時代の後半以降には、岩壁の独特の風景が和歌・俳句の対象ともなりました。世界遺産富士山を取り上げた江戸時代の『詠不二山百首歌』には、「七里のいはね」と「富士の根」とが重なり合う美景を詠った和歌が収められています。明治時代の俳句にも「七里につらなりたてる岩垣」と詠まれています。

歴史小説では、井上靖の『風林火山』の中で、山本勘助が由布姫と勝頼と旅の途中の釜無川の河原で七里岩の断崖を指し、「ここが甲斐の国中でも、一番眺めの美しいしかも要害の地でございます。」と語る場面が登場します。七里岩には独特な岩肌・洞窟があり、江戸時代の『甲斐国志』・『甲州道中分間延絵図』には個々の名称・位置が示されています。この他にも江戸幕府侍医の渋江長伯の紀行文『官遊紀勝』にも紹介されています。

## ★屏風岩の魅力

七里岩の中でも史跡新府城跡の北西部に近接する屏風岩は、連続する断崖から西南の方向に約40m突き出た独立岩体で、釜無川の氾濫原との比高は約50～60mもあります。古く「分間延絵図」にも登場し、岩体の頂部には安産祈願の石祠が祀られています。このように、七里岩は、葦崎の歴史・伝統にゆかりの深い景勝地として長く親しまれ、文化の発展に寄与した意義深いものとして国の登録記念物となります。

輝く女性を応援!! ☆女性団体連絡協議会活動レポート①  
「背伸びせず、身の丈にあった活動を」  
龍岡公民館すみれ会



ペン習字の様子

- 龍岡公民館には、書道や大正琴など様々な自主サークルがあり、それらを総称したものが「すみれ会」です。現在会員は143人で、その内132人が女性です。今年度は新たに歌声同好会を始めました。声を出すことは健康に良いそつで、懐かしい歌、思い出の歌をピアノ伴奏に合わせて皆さんいきいきと歌っています。入会動機は様々で、多くの方が人との交流を前向きに考えており、背伸びせず、身の丈に合ったそれぞれの目標を持って楽しく活動しています。また、生涯学習推進の集いの「龍岡町福祉と文化のまつり」と、市の生涯学習フェスタに毎年参加し、一年間の成果を披露することを目標に、皆さん頑張っています。
- 新規会員も募集していますので、私たちと一緒に活動を通して輝いてみませんか。
- ☆主な活動**
- ① フォークダンス 民族衣装をまとい、世界民謡を踊ります。
  - ② 大正琴 懐メロや流行歌等を演奏します。
  - ③ 書道教室 楷行草書、隷書、篆書等の美しい字を、ペンや毛筆で書きます。
  - ④ 歌声同好会 様々な歌をピアノ伴奏で歌います。
  - ⑤ 子育てサロン 世界各国の行事や工作を楽しみます。
  - ⑥ いきいきサークル 体を動かしたいいきいきした生活を目指しています。
  - ⑦ 愛育班 3世代ふれあい教室等を実施し、「愛育だより」を発行しています。
  - ⑧ 陶芸教室 日常生活に使う作品制作や鑑賞会等を実施しています。
  - ⑨ 料理教室 男の料理教室や伝達講習などを行います。
- すみれ会代表 浅川節子  
☎ 22-10796